

当店の、手洗い洗車、KeePerで、

すごくキレイに落ちます。

ベトベト 花粉

ザラザラ 黄砂

融雪剤の 汚れ



「花粉」のシミは、
塗装を傷める原因。

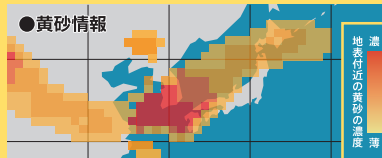
●花粉の飛散



車の塗装表面についた花粉が水に濡れると殻が割れて、中からペクチンというベトベトする成分が出てきます。このペクチンは、塗装の中に浸透し、結晶化するときに収縮する性質を持っています。その時に周辺の塗装を引っ張って凸凹なシワを作ります。この現象があたかもシミができたように見えてしまうのです。

「黄砂」を含んだ雨は、
放っておくと、水シミの元。

●黄砂情報



黄砂を含んだ雨は、黄砂自身が車を直接的に黄色く汚すだけではなく、雨粒の中に溶け出して、ミネラル分の多い水になり、そのまま蒸発すると、車の塗装上に「水シミ」を発生させます。これは、「水道水」に含まれているミネラル分が塗装上に「水シミ」を作るのと同じ構造であり、大変始末が悪いのです。

雪道に撒かれた「融雪剤」は、
水はじきの天敵。

●散布される融雪剤



毎年冬、雪の降る地域で散布される融雪剤。主成分は、塩化カルシウム、塩化ナトリウムです。タイヤの跳ね上げにより、泥と混じってボディにしつこくまとわりつき、車の「側面下部」の水はじきを悪くします。

汚れを弾いて、キレイが続く。KeePer®

新登場

“ダイヤモンドキーパー”の2倍の艶と
新たに自浄性能を身に着けた

DIA II KeePer
【ダイヤ ツー キーパー】

●ノーメンテナンスで3年間持続
2年に1回のメンテナンスで6年間



エントリーモデル

“キレイ”と“楽チン”は両立できる

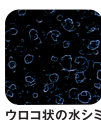
フレッシュキーパー®
FRESH KEEPER

●ノーメンテナンスで1～2年間持続



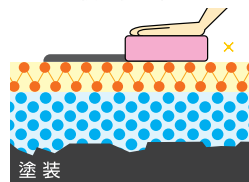
ミネラルオフ【一番いい洗車】

コーティングの水ハジキが悪くなったり、
なんとなくツヤが鈍くなったりした…
これらは、コーティング膜が取れてきたの
ではなく、水道水や黄砂、融雪剤などに含
まれているミネラル分が薄い膜になって
コーティング表面に付着したからです。



「ミネラルオフ」は、コーティングを全く傷
めずに、ミネラルの膜を取ることが出来ま
す。すると、本来のコーティング膜が表面
に露出してコーティングを施工した時の
ような、水ハジキとツヤが復活します。

ミネラル膜を取り去る



すると、水ハジキとツヤが復活

